

2022 教室・講座・イベントの成果報告

主催者名	はまぎん こども宇宙科学館・洋光台サイエンスクラブ「夏休み体験教室」		
題名・副題	ペットボトルで水ロケットを作って飛ばそう		
月日・時間	2022年8月12日(金) 10:00~12:30		
開催場所	洋光台第二小学校 理科室・校庭		
部会・講師名	自然環境部会 三田重雄	参加数	17名
		講師数	14名

写真・画像



水ロケットの工作手順を説明



500mlペットボトルを加工



水ロケットの組み立て



水ロケットの発射実験、発射の瞬間

成果解説

この教室では、ロケットが空間や宇宙を飛ぶ原理について学び、ペットボトルを利用した水ロケットを製作し、発射実験を楽しみ、飛ぶ仕組みを体得します。

始めに、ロケットが飛ぶ原理やロケットの種類について説明しました。続いて、水ロケットを作る手順を説明し、手順に従ってロケット工作を進めました。500mlのペットボトルをハサミで加工し、水ロケット本体に、翼と先端部分をビニールテープで取り付け、水ロケットを手際よく完成させました。噴射口に、今回水漏れ対策を行った噴射ノズルを取り付けた後、発射実験を行う校庭のグラウンドに出ました。

発射実験は、6台の発射台を使って行いました。水ロケットに水を200ml入れ、発射台にセット、空気入れポンプでポンピング、カウントダウン3、2、1で一斉に発射しました。発射の瞬間は、水しぶきを浴びながら、その迫力に「ヤッター！」と目を輝かせました。発射回数は1人3回の目標を超えて発射実験を繰り返し楽しみました。この日は向かい風でしたが55mを超える飛距離がありました。水漏れ対策の効果は良好でした。教室に戻って、飛距離の報告には拍手がありました。アンケートからは発射瞬間の感動が多く読み取れました。夏休みに、好奇心に満ちた自由研究ができたと思います。